

週報①

広島市医師会臨床検査センター受託分 感染性胃腸炎検出状況

検出菌 ウイルス	2023年																				
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月 ~1日	10月 ~8日	10月 ~15日	10月 ~22日	10月 ~29日
カンピロバクター	99	99	47	48	99	77	32	48	30	46	63	57	67	75	49	29	5	7	12	6	17
病原性大腸菌	90	30	53	40	44	45	81	47	37	55	103	120	108	102	56	52	12	5	10	10	12
腸管出血性大腸菌	1	10	2	0	2	0	0	1	1	4	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0
サルモネラ	3	16	12	12	14	5	3	7	2	2	7	7	13	25	6	12	3	2	5	2	1
黄色ブドウ球菌 MSSA	22	26	19	13	20	18	11	15	10	13	14	21	8	12	15	18	2	9	3	3	2
黄色ブドウ球菌 MRSA	9	17	18	15	16	20	14	13	10	14	15	14	10	11	11	9	2	1	0	0	2
腸炎ビブリオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
その他	3	4	1	5	4	1	2	1	1	2	0	0	4	8	2	1	0	0	0	0	0
ロタウイルス	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アデノウイルス	1	5	7	3	2	2	6	0	0	1	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0
ノロウイルス	0	1	0	0	0	1	2	14	11	6	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

週報②

広島県感染症・疾病管理センター(ひろしまCDC) 感染症週報

令和5年第43週(10月23日~10月29日)

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	3	結核	3			1		1		1
三類	1	腸管出血性大腸菌感染症	1	1						
四類	11	E型肝炎	1		1					
		つつが虫病	2	1				1		
		日本紅斑熱	8			5				3
五類	7	梅毒	7			1		5		1

注) 西部…大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市
西部東…竹原市、東広島市、大崎上島町
東部…三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町
北部…三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>

■コメント

1 インフルエンザ

定点当たり18.83人の報告があり、増加が続いています。また、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等が36件報告されています。手洗い、咳エチケット、換気、適度な湿度の保持などの感染予防対策を徹底しましょう。

迅速診断キット検査結果(市内2か所の協力医療機関による)
 第43週 A型:137人、B型:1人

2 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)

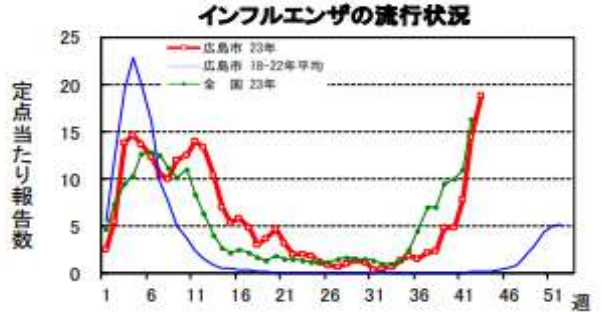
定点当たり2.06人の報告があり、減少が続いています。引き続き、基本的な感染対策を徹底しましょう。

3 咽頭結膜熱

定点当たり1.91人の報告があり、前週の約1.8倍に増加しました。咽頭結膜熱はアデノウイルスによる感染症で、5～7日の潜伏期間の後、発熱、喉の痛み、結膜炎などの症状が出現します。手洗いの励行、タオルの共用は避けるなど、感染予防を心がけましょう。

4 つつが虫病

今年初めて1件報告されました。



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(注)	過去5年間	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(注)	過去5年間	発生記号
インフル	インフルエンザ	678	18.83	0.19		↑	小児科	ヘルパンギーナ	9	0.39	0.62		↘
	新型コロナ(COVID-19)	74	2.06			↘		流行性耳下腺炎	1	0.04	0.10		
小児科	RSウイルス感染症	-	-	0.43			眼科	急性出血性結膜炎	-	-	0.08		
	咽頭結膜熱	44	1.91	0.20		↑		流行性角結膜炎	13	1.63	0.45		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	51	2.22	1.03		↘	基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-		
	感染性胃腸炎	62	2.70	3.19		↑		無菌性髄膜炎	-	-	-		
	水痘	-	-	0.22				マイコプラズマ肺炎	-	-	0.03		
	手足口病	37	1.61	1.26		↔		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-		
	伝染性紅斑	1	0.04	0.08				感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-		
	突発性発しん	4	0.17	0.32									

急増減 ↑ (赤) ↓ (青) 前週と比較しておおむね 1:2以上の増減

増減 ↗ (黄) ↘ (青) 前週と比較しておおむね 1:1.5～2の増減

微増減 ↗ (白) ↘ (白) 前週と比較しておおむね 1:1.1～1.5の増減

横ばい ↔ (白) ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ/COVID-19定点数(小児科定点を含む)	36
小児科定点数	23
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	1	103	20歳代
4	つつが虫病	1	1	70歳代
5	梅毒	5	241	20歳代・1人、30歳代・1人、40歳代・2人、50歳代・1人